

古布を。パキスタンへ〔5/18・6/13〕

市が毎年行っている古布回収を5月18日に実施し、皆さんの協力により4,160キログラムの古布が集まりました。古布は、笠間市ボランティア連絡協議会の協力で仕分けされ、パキスタンに送るため「NPO法人日本ファイバーリサイクル連帯協議会」に2,250キログラムを送りました。

また、6月13日には、市役所笠間支所でNPO法人とボランティア連絡協議会の皆さんが、交流会を行いました。次回の古布回収は10月中旬を予定しています。皆さんも、ぜひ、ご協力ください。



▲古布の仕分けをするボランティアの皆さん



◀NPO法人の事務局員より、活動内容やパキスタンの国内情勢などの説明を受けました。

県消防救助技術大会で優勝

〔6/22〕

6月22日、県立消防学校で「第33回茨城県消防救助技術大会」が開催され、市消防本部の村上裕之隊員が「はしご登はんの部」で優勝し、8月24日に北海道札幌市で開催される全国大会に出場します。

また、園部喜夫・鈴木俊史・深澤弘樹・吹野裕一隊員が「ロープブリッジ救出の部」で優勝し、7月20日に神奈川県横浜市で開催された関東地区指導会に出場しました。各隊員は、日ごろから猛練習に励み、できた成果が十分に発揮できました。今後のご健闘をお祈ります。



優勝した市消防本部の隊員

宍戸小学校が全国大会で第3位〔7/1〕

7月1日、宍戸ヒルズカントリークラブで小学生のスナッグゴルフ全国大会「第4回スナッグゴルフ対抗戦」が行われました。

当日は、日本のメジャーゴルフトーナメント大会の日本ゴルフツアー選手権も同ゴルフ場で行われる中、地区予選を勝ち抜いた20チームが全国から集まり、日ごろの練習の成果を競い合いました。選手たちは、一打一打に集中し、プロにも負けにくいほどの気迫を感じさせました。試合は、宍戸小学校が実力を発揮し見事3位に入賞しました。おめでとうございます。



3位入賞した宍戸小学校の選手の皆さん



梅干し作りに挑戦する参加者

梅干しと梅ジャム作りに挑戦

〔7/2〕

7月2日、あたご天狗の森スカイロッジであたご梅まつりが開催されました。このイベントは、県内一の面積・収穫量を誇る笠間の梅のPRと消費拡大を目的に催されたもので、当日は市内外から約100人が参加しました。

参加者には一人5kgほどの梅の実が配られ、笠間普及センターとJA茨城中央女性部の指導の下、梅干しと梅ジャム作りに挑戦。会場には梅のさわやかな香りが広がりました。

日ごろの感謝を込めて「七夕感謝祭」〔7/1・2〕

グリーンツーリズムや地元農産物の販売で人気の高い笠間クライミングガルテン。7月1日・2日には、日ごろの感謝を込めて「七夕感謝祭」が開かれ、旬の野菜や果物、ジャムなどが通常よりも安く販売されました。会場に立てられた笹には、あゆみ幼稚園とてらぎ保育園の子どもたちが作った短冊が飾り付けられ、訪れた人たちを出迎えました。農産物の販売に合わせて数々の楽しいイベントも行われ、初夏の休日を盛り上げました。



大人気だった流しそうめん

まちの話題



男女共同参画セミナーが開講〔7/2〕



講演会の様子

男女共同参画推進事業の一環として、7月2日、「女性も男性もいきいきのびのびセミナー」が開講しました。市長あいさつの後、「出生率1.25ショック 少子化と男女共同参画」と題して茨城キリスト教大学川上美智子教授から講演をいただきました。

当日は、約40人が参加し、「家庭の中での共同参画はまだまだである。仕事と家庭の両立ができる社会の実現が必要」と熱心にお話いただきました。このセミナーは、これから5回開催する予定で、男女共同参画について気軽に楽しく学べる講座を予定しています。